

2016大阪社会人ハンドボールリーグ・第1回代表者会議

1. 体育館の確保状況と大会開催について
今年度確保出来た体育館は17日分しかありませんので、昨年同様の対応とします。
また、今後も同様の状況が予想されます。
2. 参加チーム及びグループ分けについて（別紙：大会形式案参照）
参加費について（案）（別紙：大会形式案参照）
3. 各グループ事務局（世話役）について
次回会議にて各グループ1名を決定します。スコアの集計、日程調整、棄権等の把握、を実施下さい。
4. スコア報告
広報担当の長尾さん提案の試合結果集計を今年度も継続したいと思います。
会場責任チームは試合の終わった後に必ず結果を**待兼HC長尾さん**までメールして下さい。
メールアドレス：**非公開**（本日配布するチーム名簿を参照）
試合結果掲示板：<http://oshb2010.webdeki-bbs.com/>
5. 対戦日程
各チームから申し出のあった要望を元に作成しています。不都合な点があれば本代表者会議にて最終調整します。
会議以降に調整が必要になった場合は、各グループの事務局（世話役）を通じて調整して下さい。
また、後日他の大会等で不都合が判明した場合はご連絡下さい。
社会人リーグ E-mail：handball@osk2.3web.ne.jp
メンバーが揃わないなど個人的な事情は不可です。
6. メンバー表
プログラムに使用しませんので、手書きでも可です。大会開始までに、FAXまたはメールにて提出下さい。
他のチームとの2重登録に気をつけて下さい。
7. 傷害保険
■大阪ハンドボール協会にA登録するチーム
→ スポーツ安全協会の保険に加入下さい、保障範囲が広いです（りそな銀行窓口にて受付）
■社会人リーグのみ参加のチーム
→ 社会人リーグ（市長杯、近畿マスターズ）の試合とその他チームでの活動、合計30日間に有効な保険を斡旋します（東京海上日動）。
ケガをした際の申請が簡単です、是非ご加入下さい。本日配布するチラシと同じものを後日ホームページに掲載しますので、大会初日までに申し込み下さい。遅れて申請しても申し込み後の試合は保障されません。
■その他の傷害保険（学校など）に既に加入の場合は必要ありません。
8. 会場責任者等について
■会場責任者の役割徹底をお願いします。体育館とのトラブルを回避する目的です。
その日の最後の会場責任者は、試合終了後片付け、フロアの清掃、忘れ物の確認が終わってから帰って下さい。更衣室、トイレの洗面所にも忘れ物が多いので注意！
9. 注意事項
タバコの吸い殻について強く注意を受けています。自分で吸った吸い殻は持ち帰るだけではなく、会場入り口付近に落ちている吸い殻も気づいたら必ず処分して下さい。

★大阪社会人リーグは選手が自分で運営するリーグです★

楽しくハンドボールができる環境が維持できるように、参加チームの全員が自覚を持って運営・プレイしてください。

<社会人リーグ 特別ルール>

- ・試合登録人数は無制限に認める。(試合に何人でも出場できます。)
- ・チームのメンバー全員がスポーツ傷害保険に加入していること。
- ・多重登録は認めない。(リーグ期間中に他チームへの移籍は禁止。)
- ・試合時間は 25分-5分-25分 で、延長、PTCは行わない。
- ・タイムアウト(チームタイムアウト、PT時のレフェリータイムアウト)は採用しない。
- ・長居特有のケースですが、エリア内の天井にボールが当たった場合は、最後にボールに触れた選手と反対チームのスローインとなりますので注意。
- ・その他は日本ハンドボール協会ルールに準じて行います。

上記以外はハンドボール競技規則に従って行う。

参考：日本ハンドボール協会<審判・規則>のページ <http://www.handball.jp/prr.htm>

<注意事項>

- ・倉庫内に私物を置かないで下さい
- ・土足での体育館入場、室内シューズでの室外でのアップは全面的に禁止です。守れない場合は来年度より体育館は借りられないとご理解下さい。
- ・会場内は禁煙です、入り口を出た場所で喫煙は可能ですが、灰皿は自分で準備して下さい。灰皿代わりの空き缶の放置等が散見されますが、責任を持って廃棄して下さい。
- ・フロアの松ヤニ清掃について：フロアに付着した場合は、すぐに清掃をお願いします。

<各グループ事務局(世話役)について>

- ・各グループに割り当てた事務局担当者は、対戦成績の管理(集計と順位決定)、棄権試合の管理を行って下さい。試合当日、会場に行けない場合は、会場責任者等と連絡を取って対処して下さい。また、他の大会等の影響で日程変更が必要になった場合の調整等もお願いします。

<会場責任者について>

- ・午前/午後に割り当てられた会場責任者は、円滑な試合運営の管理と指導を行って下さい。また、連名所持のデジタルタイマーは持ち帰りが必要です、大会本部から持ち帰りの依頼があればご協力をお願いします。午前の担当者は準備の指示、午後の担当者はモップがけや、ゴミ拾い、用具の後片付けの指示・最終確認をお願いします。また、事故や怪我人、チーム間のトラブル等が発生した場合、その対処と事務局への報告をお願いします。
- ・その日の最後の会場責任者は、試合終了後片付けが終わったのを確認し、帰って下さい。
- ・忘れ物は会場責任者が持って帰った後、事務局に連絡下さい。後日忘れた人から連絡が入った場合当日の会場責任者に問い合わせさせていただきます。

<試合運営について>

- ・チーム代表者は、割り当てられている試合の審判/オフィシャル(記録、計時、得点板)を各チームのメンバーと協力し、**時間厳守**で行って下さい。進行が遅れる場合、その日の最終の試合に影響します。
- ・会場の準備(ゴールネット、ベンチ、オフィシャル席、得点板)は、その日の第1試合の開始時刻までに、第1試合該当チームで行って下さい。長居球技場はゴールは常設(出したまま)です。
- ・最終ゲーム終了後、最後の試合に当たっているチームは、協力してかたづけを行って下さい。棄権などで、後続の試合が中止になっている場合があるので、放置しないように会場責任者とチーム責任者で注意して対処して下さい。
- ・フロアーや更衣室、建物外の喫煙場所はきれいに使用して下さい。自分が出したゴミはモチロン、残っているゴミはすべて責任を持って処理して下さい。

<棄権について>

- ・棄権は相手チームの試合の機会を奪うこととなります。5人でも試合が成立しますので、必ず会場まで来て試合をして下さい。棄権した場合でも練習試合という形でもプレイができます。
- ・どうしても棄権が回避できない場合は、必ず前日までに下記関係者に連絡すること
<各グループ事務局><会場責任者><対戦相手チーム><当該試合の審判チーム>
- ・棄権するチームが他の試合の審判にあたっている場合、責任をもって対応する。
- ・棄権で試合が無くなる相手チームが他の試合の審判にあたっている場合、棄権するチームが調整など必要な対処をする。